

はじめに

本学は、2022 年秋を目指して、新しいタイプの留学生受け入れ準備を進めている。この動きの中で、日本語教育センターは、2018 年度、2019 年度と多様な正規学部留学生を受け入れに関連したテーマでシンポジウムを企画してきた。

2020 年度は、新型コロナ感染症拡大の影響によりオンラインでの開催となったが、引き続き同じ課題に取り組むこととした。

具体的にはテーマを「正規学部留学生受け入れの新時代に向けてー 海外の中等教育の事情に学ぶー」とし、ベトナム、インドネシア、モンゴルから講師に迎え、現地の日本語教育および日本留学についてご講演いただくとともに、本学の国際化の方向性および日本語教育の今後の取り組みについて発題があり、最後に全体協議を行った。全体討議は短い時間ではあったが、留学生の受け入れにあたり、現地の高校生と保護者の視点を取り入れた議論がなされ、大変有意義であった。

本企画の関係者以外の参加は、学内の教職員をはじめ、学生、国内外の学外の方で 48 名であった。ご登壇くださった皆様、またご視聴くださった皆様に厚くお礼申し上げます。最後に、企画・準備段階から本報告書をまとめるまでご尽力くださった日本語教育センターの皆様にご心から感謝の意を表したい。

日本語教育センター長／異文化コミュニケーション学部教授

丸山 千歌